

【「聖なる夜」が「性なる夜」になってしまう日本文化の奥深さ】  
について 真面目にクリスマスイブに考える！

⇒編集後記

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【クリスマスイブの12月24日深夜2時まで  
限定特典付き募集をしております】

【勝率 98.5%！世界一カンタンなFXの稼ぎ方がついに公開！】

⇒

[http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global\\_dreamfx/](http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global_dreamfx/)

（【12月24日火曜日】25時59分までの期間限定スペシャル特典

ほったらかしで

10万円から1億円を作るための方法（10万円相当）

この特典は、本当にスペシャルなもの。

本来なら10万円、20万円で公開すべき、とっておきのノウハウ。

エントリー後は、ほったらかしで利益にしながら、  
10万円を、1年で1億円に増やしていく方法論。

まったく知識のないFX初心者の方でも、  
迷うことなく、負担もなく、淡々と利益を積み重ねていく。

この新しい時代にふさわしい、  
「超」がつくほど強力な稼ぎ方だと自負しています。

いまだけ Global Dream FX に参加されている方に、  
無料でプレゼントさせていただいていますが、  
今後は、10万円あるいは、20万円など有料となってしまいます。

いまだけしか、無料で手に入れるチャンスはありませんので、  
10万円から、1億円に増やしていきたい方は、  
ぜひ、このタイミングでご参加くださいね。

動画でも解説をしていますので、こちらもお覧ください！

⇒

[http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global\\_dreamfx/](http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global_dreamfx/)

)

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

どうもゆうです！

こんばんは！

メリークリスマス！

さてさて、いよいよもう今年も終わろうとしておりまして  
クリスマスでございます。

もうトレードやビジネスなんかもお休みに入ってるのんびりと  
過ごす人が増えてくる時期ですね～

さて、それで私は今はマレーシアから台湾に来ておりまして  
そこでクリスマスを過ごすことになりましたが

海外ではどうもクリスマスはよく知られてるように  
家族で過ごすのが一般的なようです。

しかし日本は・・・

そう、恋人たちが性的に ちちくりあう、

そんなイベントがクリスマスなのであります。

ちなみにこれに対して批判的な見方が結構ネットで散見されますが  
私は「すごい面白い」と思っていて

「なんで海外だとクリスマスは家族で過ごすものとして  
発展してるのに

日本ではいつも性的なイベントになるんだろう？」

ということで大変面白く見ているわけです。

実は私の政治経済の先生の副島先生のさらに先生である

小室直樹という大思想家が生前、

「どんな宗教も日本に入ってくると

換骨墮胎（かんこつだたい）されてしまう」

なんて書いていたのを覚えています

これクリスマスなんてもろにそうで、

キリスト教の大事なイエス様の聖誕祭というのは

日本にやってくると、若者たちがラブなホテルで

チュッチュしあうイベントになってしまうわけです。

これはハロウィンもそうなんです

ある意味すごい面白い文化ですよ。

これはなぜか？を今日はせっかくクリスマスなので

**考えたいと思います。**

**編集後記で！**



**【58連勝、65連勝、118連勝と怒涛の勢いで稼ぐ！？】  
(けどやっぱり「負けないこと」)**



さてさて、この前からクロスリテイリングさんのほうで  
開始してる

実力派トレーダー北田さんの  
グローバルドリームFXの

期間限定特典付き募集のほうですが

今日のクリスマスイブの12月24日深夜2時まで  
ということにして

大変人気ですね～

「クリスマスイブ？そんなの関係ねえ～

俺は仕事だ～」って言う人も多いのですが

来年の収入のために是非そんな人は見てみてくださいね～

**【勝率 98.5%！世界一カンタンな FX の稼ぎ方がついに公開！】**



**[http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global\\_dreamfx/](http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global_dreamfx/)**

さて、それで以下は引き続き

クロスリテイリングさん、および

北田さんよりあなたにメッセージです！





=====

こんにちは

北田です。最初に言わせてください。

こちらをご覧になっているあなたは、  
もう成功が約束されている、

そういっても、けっして大げさではないくらいの、  
「大きな変化」が、あなたの人生に訪れるでしょう。

僕はいま、妻のいるタイを拠点に、  
世界中を飛び回りながら、1日5分、10分というスキマ時間だけで、  
悠々自適に、大きな利益をあげています。

基本的には南国のリゾートに飛んで、  
ビーチやプールサイドでジュースを飲みながら。

そしてのんびりとくつろぎながら、

3万円、5万円、10万円という利益を、  
1回のトレードで稼いでいます。

もちろんこれまでに、  
十分な資産をFXで稼がせていただいたので、

僕は今後、生活をしていくうえで、  
お金の困ることはないでしょう。

それでもやっぱり、スマホでのトレードでも、  
サクサクと利益が増えていくので、  
どうしてもトレードしちゃうんです（笑）

少し想像していただきたいのですが、  
あなたがちょっとしたスキマ時間で、  
スマホをちょこっと操作しながら、

瞬時に、3万円、5万円、10万円と、  
ゲーム感覚で稼げるとしたら、やりたいと思いませんか？

僕にとって、FXで稼ぐことは  
投資というよりも、ゲームで遊んでいる感覚です。

楽しみながら遊んで、それで勝手にお金も増えていく、  
まるでそんな感覚ですね。

このページでお伝えするのは、  
そんな未来が、「今日から」あなたに訪れるということ。

最短で 20 分、レクチャーする時間があれば、  
僕はあなたを稼がせる自信がある、  
というより、

この方法で稼げないのはあり得ない、  
心の底から、そう思っています。

あなたはまだ、そのことを信じられないかもしれませんが、  
疑っているかもしれません。

でも僕はすべての証拠を、あなたにお見せします。

そして一度でも、この方法で稼いでいただければ、

「なるほど！これなら稼げるね」

と、思っただけの自信があります。

ぜひじっくりと、ページもご覧になって、  
あなたがこれからの未来で、稼いでいくイメージを、  
強くお持ちいただければと思います。

⇒

[http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global\\_dreamfx/](http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global_dreamfx/)



勝率 98.5% は当たり前？

【58連勝、65連勝、118連勝と  
怒涛の勢いで稼ぐ！】



このページの冒頭でも、その証拠をお見せしましたが、このプロジェクト「Global Dream FX」で、提供するロジックでは僕は勝率 98.5% という成績を、「当たり前のように」生み出しています。

勝つことが当たり前のようになると、  
本当に人生観すら、変わってくるんですね。

これまでに FX をやったことがある人なら、  
この「勝率 98.5%」という数字が、どんなことを意味しているのか、  
その重みを理解できると思います。

100 回トレードをして、  
負けトレードはだいたい 1 回か 2 回くらい。

つまり感覚的には、

"ほとんど負けない"

といっても過言ではありません。

チャンスが来たら、  
サクッとエントリーをして、スパッと利益を確定する。

まるでゲーム感覚で、スマホを触っているうちに、  
自動的に資産が増えていた、  
そんな感覚になるでしょう。

稼ぐことが当たり前、口座のお金が増えるのが当たり前、  
そうになると、いつでも稼ぐための武器があるという自信が身につく、  
どこにいても、生き残っていける確信を抱けるようになるでしょう。

例えば1週間で、このような30連勝という勝ち方を、日常的にしたり。

もちろんこれは、特別な利益というわけではなく、  
僕が毎週当たり前のように稼いでいる、  
ほんの一例に過ぎないんです。

あなたがこれから稼ぐお金は、こんなものじゃないですよ。

1週間に50万円、80万円クラスなら、

「少ないね（笑）」

と、感じることでしょう。

これは別に、嫌味な人間になるということではなく、  
ただ単純に、人生のステージが上がったということ。

月収 200 万円、300 万円が当たり前になり、  
やがては月に 500 万円、800 万円、1000 万円が、  
当然のレベルになっていってほしいですし、

おそらく 1 年後、あるいは 2 年後には、  
あなたはそのステージに到達しているでしょう。

そのための方法論を、ここで解説していきますので、  
ぜひ未来にワクワクした気持ちを持ちながら、  
「世界一カンタンな FX の稼ぎ方」の本質を、理解いただければと思います。

こちらの成績について、  
ちょこっと解説した動画もありますので、  
合わせてこちらも、ご覧になってください。

⇒

[http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global\\_dreamfx/](http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global_dreamfx/)

=====

**以上です！**

**それで今回の北田さんの動画ですが**

**以下のような構成で**

**海外ロケなんかも入ってるので**

**かなり面白いですね～**

**あなたにお時間あれば是非**

**ご覧くださいね～**



★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## 【第1話】

「世界一カンタンなFXの稼ぎ方」の情報を聞きつけた

弊社ファウンダーのFX-Jinが、

その稼ぎ方を考案した

とあるFXトレーダー（北田夏己）さんの

お話を直接聞くため、

弊社スタッフ3名を向かわせる内容です。

"58連勝、65連勝、118連勝"など、

信じられないような勝ち方を、

当たり前のように実現しており、

なんと"勝率98%の手法"という

ハイパフォーマンスが暴露されます。

⇒ [https://youtu.be/8sKjxIx\\_OhI](https://youtu.be/8sKjxIx_OhI)

【第2話】

第1話から舞台がガラリと変わり、バリ島にて、  
ついに天才トレーダーの正体が明かされます。

そして、北田さんご本人が行っている  
バリでの支援活動に焦点をあてて、  
人物像を掘り下げていきつつも、  
今回の手法の概要を先行公開していきます。

⇒ <https://youtu.be/G7Ho2qiFqig>

### 【第3話】

具体的な手法についてチャート画像を  
見せながら解説していきます。

そして、第1話で公開された瞬間から、  
誰もが気になっていたであろう  
世界一カンタンなFXの稼ぎ方の実績、

「357戦 352勝」という成績の証拠、口座履歴も  
お見せしていきます。

⇒ <https://youtu.be/pEzA1ARFbqA>

### 【第4話】

北田さんの「世界一カンタンなFXの稼ぎ方」  
その手法をじっくりと公開いたします。

基本的なトレード概要、時間足、パフォーマンス、  
手法としての全貌は全てお伝えしたうえで、

2つのロジックがあることを公開しています。

弊社スタッフも実際に  
「世界一カンタンなFXの稼ぎ方」を  
使って、見事全勝するという  
結果を生み出すことに成功しました。  
⇒ <https://youtu.be/FNshbG54qiM>

### 【第5話】

第4話の終盤にお伝えした、  
"第3のロジック"について、

概要、証拠と揃えながら  
じっくりと解説していきます。

ここでも、北田さん取材していた弊社スタッフが、  
実際に「世界一カンタンなFXの稼ぎ方」で  
驚きの成果をあげることに成功しています。

⇒ <https://youtu.be/LIb2K0Vaq8Q>

**【第6話】**

**プロジェクトとしての全貌を  
フルキャストでついに暴露！**

⇒ <https://youtu.be/p-cfpt55Xy0>

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**以上です！**

**それでこちらの北田さんですが**

**以前実は私のメルマガに対談音声で出ていただいたことも**

**ありまして、**

**以前の教材のものなのですが**

**こんな形に対談音声をしておりますね～**

このときはまだ確か北田さんは年間1億前後とかでは

なかったと思いますが

実はかなりコツコツと成長されて

いまやとんでもない億り人になってるのが

分かると思います。

それで彼なんかは貧困国支援なんか

動いてるのが印象的ですよね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

年間5000万円をFXで稼いで、

それをアフリカやアジアの貧困支援に活用している

北田さんとの【2016年版対談音声1本目】です！

⇒ <http://fxgod.net/onsei/ougonSignal1.mp3>

(スマートフォンでも聞けるようにしております！

音楽つきにしました)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

年間5000万円をFXで稼いで、

それをアフリカやアジアの貧困支援に活用している

タイにいる

北田さんとの【2016年版対談音声2本目】です！

直リンク・スマートフォンでも聞けます

「私はアジア、アフリカの貧困問題に立ち向かえる  
仲間がほしいんだ」

⇒ <http://fxgod.net/onsei/ougonsignal2.mp3>

(私ゆうが日本で北田さんがタイにいて録音している  
対談音声です)



【以下は2013年度録音のもの】

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

2013年に録音した

若き日の北田さん×ゆうの対談音声です！

もう販売終了した商品ですが、北田さんの根本部分は

一緒なので勉強になると思うので聞いてみてください！

【2013年1本目直リンク】

⇒ <http://fxgod.net/onsei/fx/kitadataidan1.mp3>

(音楽付きでスマートフォンなんかでも聞けますから

通勤途中、通学途中、寝る前、歩きながら

いつでもお聞きいただけます♪)

【以前販売されていた北田さんの  
夢資金 FX の内容がかなり暴露された音声 2 本目

2013 年録音版】

【2013 年 2 本目直リンク】

⇒ <http://fxgod.net/onsei/fx/kitadataidan2.mp3>

(スマホとかでも聞けます♪)

【以前販売されていた北田さんの  
夢資金 FX の内容がかなり暴露された音声 3 本目

2013 年録音版】

3 本目の北田さんの重要 FX 音声

【FX についての考え方】

や

【FX の資金管理の考え方】について

【2013 年 3 本目直リンク】

⇒ <http://fxgod.net/onsei/fx/kitadataidan3.mp3>

(音声 MP3 直リンクです)

年間 5000 万円を FX だけで稼いでそれを

アフリカの貧困支援に充てている北田さん。

その若き日の北田さんと私ゆうの

2013 年対談音声 4 本目です

【2013 年録音版の 4 本目直リンク】

心理面のコントロールの仕方とは？？

⇒ <http://fxgod.net/onsei/fx/kitadataidan4.mp3>

(トレーダーは夜更かしして朝夜逆転してはいけませんよ

という一部の人には「ドキッ」とする内容も書いているけど

重要だから聞いてみてください)

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

それで

今回やはり大事なのが

「分析、ロジック化にかけた時間は、  
優に 3000 時間を超えていると思います。」

」

というところですね。

これ事実として「ロジックだけ手法だけ  
知っても稼げるようにならないのが FX」

なわけですが

やはりトレードルールを自分の中に落とし込むために  
検証作業なんかは

大事になってくるでしょう。

とりあえずルールは北田さんが教えてくれるので

あとはもう

ひたすらこちらのトレードルールを  
年末年始に検証してあなたのトレードに  
落とし込んでいくってことを

するとよいかもしれません。

それであと大変大事なことがあって

それが

**「長期的に考える」ってことですよね。**

これは私がこの前会った別の億トレーダーさんに  
学んだことでもあります

彼なんかは最初勝てないときは短期で  
とにかく「すぐ稼いでやろう」という感じで  
ずっと負けていたのだけど

**「10年後にしっかり資産を作っていればいいや」**

と考えるようにしたら・・・

そこで検証とか、トレードを待つとか  
大変重要なことが「初めて」できるようになったと  
言います。

それで億トレーダーになったわけですね。

**たぶん多くの人が「すぐ」稼ぎたいという  
焦りに支配されてるんだけど**

**そこで 長期的に実力をつけていく  
という考え方を持てばこれ、**

**意外に早く稼げるようになるものですね。**

特に今年2019年も終わりになろうとしてますけど  
もう一番思ったことってのが

**「負けないこと、を意識するのが結局最強」**

ってことですよ。

大体の人は視点が勝つことに向いてるものですが  
やはり最終的に大負けしちゃうんだと思いますが

これは視点が勝つこと、に向いてるから、なんですよ。

ちなみに私なんかも今年振り返れば  
儲けようというか、  
負けないようにしよう、と常に意識してましたが

気づけばクリスマス、今年で  
時価総額はずいぶん増えてました。

勝とうと一切考えていなくて負けないようにしよう  
赤字は出さないようにしよう、

としかしていなかったんだけど  
結果としては自分の資産の時価総額って増えるんですよ。



それで重要なのが足し算というか引き算の考え方で、

「負けないこと」なんだけど、

例えば検証していると

「これは意味のない負けではなかったか」

みたいなのところって結構出てくるんですね。

例えば、大きな動きで翻弄される指標発表の時なんかはそのトレードルール、いわゆるロジックが機能しないで負けてしまうことがあります

これって結局そういう場所を「引いていく」わけですよ。

これも検証でわかってきます。

例えばさすがに相場が伸びまくっていて一目で波動論なんかではエリオットの推進波の5波あたりと想定できるようなところで

ロングサインが出てもそれは避けたいですよね。

あとはロングサインが出ていてもすぐ上にもっと長い足のレジスタンス水平線があったりしたら

これ反発可能性も考えて入りたくないですよね。

こうやって「負けやすい相場」ってのが出てくるわけですが  
そういうのは検証で見えてくるんです。

それで「負けやすい相場を引いていく」っていうことをするわけですが

そうすると極めて負けることが少なくなってきたり

するわけですね。

またダウ理論を使ったトレーリングストップなんかも  
面倒ではあるけど相当これらのダウ理論やプライスアクションを使った  
トレールだと負けなくなってきましたが

とにかく「防御を固める」「負けないこと」を意識した人たちが  
結局 良い年末を迎えてるってのが

事実なんだろうと思います。

それで負けないためには何が大事か？って考えると  
やっぱり「検証も大事だね」ってなるわけで

検証しないと 相当・すさまじく負けやすくなりますから  
だから検証しないでトレードとかは

大好きなお金が減るわけなので  
したくないとなるわけです。

このお金ってのは大変大事なもので

北田さんが書いてるけど

「

もしできれば、あなたがFXで稼ぎ、

「これは寄付にまわしてもいいかな」

と、思えるお金があれば、

ぜひこういった孤児院やNPO法人などへの、

寄付を考えてみてください。

寄付をしたことがある方は、感じられていると思いますが、

誰かのためにお金を使うことは、想像以上にパワー、

そして元気をもらえるものです。」

結局誰かのためにお金使っていると

このお金って大事なもので、好きになれるわけです。

そしてその大好きなお金を減らしたくない

ってというのは大変大事な感情だと私は思いますが

そうなるって検証しないとお金は減るんですから

検証しないとだめだね、ってなるわけですね。

これはこの前山之内さんがおっしゃっていたけど

「普段1万円を財布から盗まれたら大変いやな気持ちになるはずなのに

相場で1万円失っても私たちは同じことが実際は起こってるのに

それになんとも思わない。不思議ですよね」

ってことですが

これなんですね。

なんとなく入金して証拠金の数字、になった瞬間、

お金ってのは本来 「血」が通ってるものなんだけど

その「血」が見えなくなるんですね。

けどこのお金って本来重いものなんですね。

1万円だったら、例えば、インドネシアの孤児であれば

必要なものを多く揃えられるそんな金額です。

それでお金が本質的に嫌いな人はおそらく

キャバなんかの散財をよくするし、

あとはギャンブル的に使ってしまうのですが

お金が好きな人はおそらく そのお金を守ろうとして

「負けないように」

するんですね。

だから本当は散財する人ってのは本質的にお金が嫌いな人でして

お金が好きな人は 節制するものだし

それを負けないように減らさないように

そして大好きなお金が最終的に増えてるように

振舞うものです。

ということで

**「長期的に考えて負けないこと」**

**これを意識するのが大変大事でして**

**これは北田さんが「負けない」に焦点を合わせてるのも  
一緒ですね～**

**それで今日のクリスマスの夜2時まで  
限定特典付きで募集されてるとのことなので**

**是非来年のあなたの負けないトレードのために  
ご覧くださいね～**

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【クリスマスイブの12月24日深夜2時まで  
限定特典付き募集をしています】

【勝率 98.5% ! 世界一カンタンな FX の稼ぎ方がついに公開 ! 】



[http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global\\_dreamfx/](http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global_dreamfx/)

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



＝＝＝＝＝＝＝＝＝編集後記＝＝＝＝＝＝＝＝＝

さてさて、

今日はある人たちにとっては楽しい、

またある人たちにとっては普通で、

またある人たちにとってはブルーな

クリスマスイブになります。

私なんかは30代のおっさんですから

まさにこのクリスマス文化で育った人間で

クリスマス大好き人間として日本で育ったのですが

昔はまだハロウィンとかがなかったので

クリスマスってのは大きなイベントだったと思います。

今は、日本ではハロウィンがあるから

少し弱いイベントになったのかな？なんてのも

感じますが、

これは私は現地日本にいないから分かりません。

ただどうも日本のネットなりを見ると

「クリスマス=恋人たちが子作りにつながる

性的な行為をするイベント」

であるのは今でもどうも間違いないようです。

ただ面白かったのは

最近デモで「クリスマス資本主義をぶっ壊せ～」という

デモが渋谷で行われたそうで、

これはこれで、相当面白いですよ。

ちなみにこの

「クリスマス資本主義をぶっ壊せ〜」

っていうデモに関しては報道されていましたが

やはり数年前から「クリボッチ」という言葉が生まれて

これはクリスマス+一人ぼっちの意味だけど

ネット上でこういう言葉が結構増えたものですが

そこで

「恋人や一緒に祝う人たちがいる ある種の勝ち組」

「家で1人でテレビを見て 恋人がいない ある種の負け組」

という構図が言われてるわけですよ。

まあ恋人のいる、いない、もしくは祝う家族のいるいない

なんかで

社会が分断化された日本を象徴してるのが

実のところ上の数年前に出てきた

「クリボッチ」みたいな言葉かなとは

思います。

それで「クリスマス資本主義をぶっ壊せ運動」

ってのは、たぶん海外の人はいまいち意味が分からなくて

というのはクリスマスは大体の国で

「家族でケーキなり美味しいものを食べて祝うイベント」

だったりするわけですね。

これは私は欧州の友達に指摘されたことがあります。

**「なんで日本ではクリスマスに恋人たちが**

**ちちくりあうんだ」**

と。

だからこの「クリスマス資本主義をぶっ壊せ運動」

の奥にある、恋人がいなくてちちくりあう人がいない

男の葛藤・・・

これは私たち日本人の不細工側の男ならすごい

分かるんだけども

たぶん海外の人からしたら　そもそも恋人たちと過ごすものでも

ないから分からないんですね。

それで

「なんで日本のクリスマスは  
聖なる夜から性なる夜になってしまうのか」

というテーマがあるわけです。

これを、私はクリスマスイブに書きたかった。

ちなみに　性なる夜っていう単語は

与沢さんが昔使っていて、

すごい印象的だったんですけど

やっぱり日本は聖なる夜なんてどうでもよくて

やっぱり性なる夜なんだ、ということなんです。

それでこれは大変不思議なもので

海外だと家族と一緒にクリスマスなのに

なぜ日本ではあらゆる海外のイベントが入ってくると

「性」につながってくるのか？

これは大変興味深い、面白いものだと私は思ったんですね。

今いる台湾でもマレーシアでもどちらかというと

クリスマスの写真もあげたけど

家族をもてなすようなイルミネーションが多いわけで

恋人用のエロティックなライトとかではないわけです。

カップルで過ごすというよりは、

家族でいつも通り過ごしていて、ちょっとそこに

クリスマスってイベントがあるから

ちょっと贅沢なもの食べようか〜くらいの感じです。

それでやはりクリスマスとかあとはハロウィンでもそうですが

それはディズニーが発端となって広まったものだ

というのは私は以前メルマガで扱った事があるけど

そこに電通が絡むとかなんとかそんな話もよく言われるし

一部そうなんだろうと思うわけですね。

実際、よくクリスマスなんかは広告されてますし。



またディズニーってのは以前に創設に SRI インターナショナルなんかの

軍産系の会社が相当設計に関わってますが

やはりマーケティングってのは洗脳と紙一重であるから、

そこである種の軍事プロパガンダってのがテーマパークで

利用されてるであろう、という論理は

結構無視できないところです。

例えば、「ディズニーの中からは

外で布団をほして、布団を叩いてる団地のおばちゃんが

見えない」

わけですが

例えばこのように「中から外が見えない」ってのは

実際は宗教のマインドコントロールでも大事な要素であったりする。

だからディズニーとかハロウィンとかは

その筋で見るとまあ面白いんですが、

ただこんなことは結構昔から言われてることでした

それより私が面白って思ったのが

**「どんな外国のイベントが入ってきても**

**なぜか日本では「性的な」イベントに化けてしまう」**

のですね。

これがすごい。

というのは海外にいるとわかってくるんだけど

日本の

「変態 = hentai」とか

あとは A V なんかももう世界中で見られている

わけです。

海外にいる日本人女性が

時々人気だったりするのはこの辺に

原因があるかもしれない。

最近では韓国人女性だけどころかもまた KPOP とかの影響であって

やはりメディアの影響は大きいですね。

だから日本の「性」ってのは極めて特殊であって

例えばハロウィンでもそうですよね。

本来のハロウィンの

トリック・オア・トリートでしたっけ

あれとか「ほぼどうでも良い」感じで

それよりは今のハロウィンなんかは渋谷を劇場とした

**「エロ 仮装大会」**となっているわけであって

もう悪魔教を広めたいとかなんとか色々ネットではハロウィンに

ついて言われるけど

**完全にハロウィンに何かしらの為政者の目的があったとしても・・・**

**完全にそれは換骨墮胎されてそして**

**日本人によって骨抜きされていて**

そこで

「性イベント」となっているわけです。

ハロウィンがなぜあそこまで盛り上がるか？っていうと

やはり女たちが かなりセクシーな衣装をしているけど

そこで男たちは実際に声をかけると結構うまくいくケースがあつて

そこで一晩ラッキーなベッドインができたりするってのが

よく知られているわけです。

だからあれは仮装が目的の人はほぼいなくて

実際は口でなんとも言おうとも、性が関わってあそこまで

盛り上がってるわけですね。

だから当初、為政者たちはハロウィンとかも日本に導入してみたものの、

それはハロウィンというか

**「エロい仮装祭り」**になってしまったわけでした

だから渋谷でもそれが

**「令和の消費税10%増税後の ええやないか運動」**

になるのを大いに恐れて

**マスコミたちがハロウィン持ち上げ⇒一気に規制**

**と方針転換してるんです。**

ちなみに以前、ハロウィンの軽自動車転倒事件はやらせである

と私はメルマガで扱っていてすごい反響だった。

【動画検証】

ハロウィン暴徒化?による

軽自動車横転事件はヤラセである可能性が非常に高い

⇒ [http://fxgod.net/pdf/hl\\_yarase.pdf](http://fxgod.net/pdf/hl_yarase.pdf)

あれなんかは完全に警察官僚たちが

「どうもハロウィンの様子がおかしい」

と感じ取って急にハロウィンつぶしに動いたでしょうが

(実際にこの記事配信後に、規制ができた)

まあやはり日本は面白くて

クリスマスでもハロウィンでも「性なる祭り」になってしまう

わけです。

それでこれは海外から見ていると極めて不思議なんだけど

それは何でなのか？

を今日は考えたいわけですね。

クリスマスだから。

それでまず調べていくためには

日本の江戸時代以前を扱った**民俗学**なんかがすごい大事なんだけど

日本において「祭り」ってのは

はっきり言うと、性の祭りであったわけです。

こちらのサイトに



「日本の祭りってのは

本来いわゆる乱,, 交パーティーであったのだ」

ということが書かれていますが

これはやはり真実でしょう。

これは赤松さんっていう方の夜・・這・いの民俗学っていう

本があって私はそれを読んでも

やはり実際は日本の昔の「村という共同体」はそのような

形であったんだけど

それを明治維新以降、政府や官僚たちが必死に

隠し通したというのが事実であろうと私は見えます。

乱,,交の民俗学なんて学問があるとは知らなんだ

<https://aoshima.exblog.jp/16275507/>

ちなみに上に変な表記で性に関わる単語は

記載してますが

それも理由があって、最近各プロバイダで

用語検閲ってのをしている

私があまりにもダイレクトに書きすぎると

これが読者に届かなくなってしまって

「ゆうさんメールが急に○月○日から届かなくなった」

とかメールが来るってのが過去何度もあったこと

なんだけど

プロバイダによってはメールの受信拒否を  
一応迷惑メール対策という「表向き」でやっている。

が実際は、性と金にまつわる言語の組み合わせで

フィルターがかけられていて

それを指導してるのが総務省の官僚たちであるけど

実際はソフトな用語統制ってのが日本でされてるってのが

事実です。

私は1人でかなりの部数を持ってるから

そういうのを気づけるんだけど

実際は用語検閲がひどくてこういうことを「考えることさえさせない」

という為政者の意図があるんですね。

性というのは汚いものではなくて

私なんかも父と母が性行為をしたからこの世に生まれて

あなたに文章を届けられているわけであって

それが悪いはずはないのですが

この性=悪という刷り込みってのが明治以来日本でされたわけですが

上のサイトを見ると分かるように

実際の江戸時代以前というのは日本の私たちの祖先たちは

その祭りですえ、ある種の らん こー なんだけど

それをすごい楽しんでいた。男だけではなく女でも。

これはフェミニズムの人たちが目を背けたくなる事実だろうけど

やはり多くの資料があるから否定できないところでしょう。

引用ですが

「万葉の時代から近代までの民俗文化としての

“乱,,,,交”の歴史。

日本最古の“乱,,,,交”の記録は、

『記紀』や『風土記』の「歌垣」である。古代日本では、

宮廷人から農民までの男女が、おおらかに性の自由を謳歌していた。

『万葉集』にも、歌人・高橋虫麻呂の

「人妻と我も交わらん、我が妻も人から誘われよ…」という歌が残る。

そして、中世からは「雑魚寝」や「夜・・這・い」、

江戸時代には日本各地で「盆踊り」という形で乱,,,,交は行なわれ、

明治以降も密かに続けられた。

森鷗外も『朧太・セクスアリス』で、

故郷・津和野の盆踊りでの「性的な体験」を記している。

」

以上です！

それで今例えば上の乱,,,,交なり夜、這いをしたとしたら

これは逮捕となってるのが

現状の「全く変質した日本社会」なんですね。

それでさらに上のサイトで語られているけど

=====

「それこそ「見付裸祭り」

神様のおわします「御神輿」が天神様を出発する時は、

見付地区の全ての灯りが消され、

それこそ街全体が真っ暗になる。

その真っ暗な中、御神輿がお渡りになる

「中のお宮」まで到着する10分間程度は、

戦前くらいまでは、

それこそ到る所で乱。。。交だったという

あまり語られない事実がある。

御神輿に従っている数千人の若者たちは禪一本・・・

そりゃ「裸祭り」なんだから。

そしてあたりは真っ暗(これはわざわざ月のない

夜を選んでるから本当に真っ暗)、沿道には大勢の娘たち。

最初からそれを楽しみで、大勢の娘たちが近隣からこぞって祭り  
見物に来ていたという。

道から一歩離れた林の中などで、大乱・・・交となっても、

そりゃ「神様公認」なんだから罪の意識などない。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

以上です。



それで 上で変な記載の方法をしてるから

逆にもっといやらしくなってしまうので（笑）

情報統制や用語統制や言葉狩りはやめてほしいと私は思いますが

ただ民俗学ってのはこの辺を扱ってる分野で大変面白いけど

その中でも赤松の

「夜・・・這・・・いの民俗学」がここに真理がある。

それを当時、本当の日本民族 研究を

官僚たちがつぶして「なかったこと」にしたのだけでも

そう、実は今の「クリスマスが性的な文化」に変質してしまったり

あとは「ハロウィンが えっちな仮装パーティー」

になってしまってる

そんな現状ってのは

もろに日本人の本来の共同体意識ってのが

近代化して見た目は全然違う 令和の今でも生き残ってる

ということなんですね。

ちなみに今でも地域の祭り文化では

若者たちが裸になってお神輿かついでいたりするのだけど

なぜ裸か？っていうとそういう

元々の日本というか大和というんでしょうか

本来の日本の「性の文化」があるわけですね。

また昔はこの辺の価値観は  
階級によって異なっているといわれてまして、

御家大事、血統主義の階級で

乱~~~~交などあってもらっては困るわけです。

血族主義であるから誰が父親か分からないのは問題です。

そういった社会では二又三つ叉はあっても

一気に3 P、4 Pなんて絶対にあり得なかったわけですね。

大奥なんてのがあってあれは

現代人からしたらハーレムみたいに思えるけども、

関係を結ぶときは絶対に一対一であったし、

それも衆人監視の元での一対一であったわけです。

他の人間の手が付く可能性は徹底的に排除されます。

これはお殿様は無論、普通の武士階級も同様です。  
正妻、側室がいたとしてもそこで乱〜〜交はあり得ないわけです。

だから現代のような

「快樂のための性行為」という概念自体が無かったわけで  
どこまでも後継者製造のための行為だったわけです。

だが庶民になるともう少し柔らかくなりまして

女性の貞操観念自体が薄い時代ですから

当時は不倫なんて当たり前に行われていたわけですね。

また江戸の町の長屋などは子供が共有財産のように

大事に扱われていましたが、

それはその子供の父親が誰だか分からないからこそ

そんな状況になっているのです。

塩や醤油や味噌が貸し借りされている長屋では、

奥さんすら平気で貸し借りが行われていたという

仰天の事実もある。

また当時の地方では、

成人した女性は離れに住んで夜・・這・いしてくる男性を待ち、

その結果妊娠すると一方的に女性が父親を指定するなんて事も

行われていたとも言われる。

そこでオトコに言い訳は許されない、

たとえ身に覚えが無くともその子の父親を申しつけられるわけです。

それで子供を村全体で見た、といいますから

そこで今の時代のような核家族における  
問題とされるお母さんの  
孤独感なんてのは起こりえなかったんです。

まあだから昔の日本人ってのは

かなり自由に性を謳歌していたのだ

というのはそろそろ私は議論しても良い時期ではないか

と思います。

今は警察が「被害者なき犯罪」にて日本人の多くをとっ捕まえるけど

やはりあれは警察国家のあり方として批判されるべきものだ。

近代デモクラシーに反する。

またこの辺についてまとめた素晴らしいサイトがありますから

紹介しますが

これですね。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【共同体社会と人類婚姻史】

日本婚姻史 2～その5：夜・・這・いの解体と一夫一婦制の確立 2

⇒ <http://bbs.jinruisi.net/blog/2010/05/802.html>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ここで引用ですが

以下のように記載されている。

=====

<明治時代 一夫一婦制実施>

明治になって男女の結婚関係にも国家権力が介入するようになり、  
法令的な届出と戸籍記載による公認方式がとられ、

一夫一婦制が実施された。

これによって事実として結婚していても、  
登記しないと結婚とは認めず、  
「内縁」関係として私的に承認することになったが、

こうした男と女の「法律」的慣行は、  
もともと日本の民俗としては存在せず、  
ただ国家権力によって導入されたものにすぎない。

私たちの古い性民俗は多重的であって、  
単層的、つまり単一の法定的結婚様式をとらなかったのである。



このことを理解しないと、夜・・這・い  
その他の性民俗の性格がわからないだろう。

=====

<明治時代 資本主義侵入>

電灯の普及と民家の構造変化も、  
夜・・這・いの廃絶のために打撃を与えたのは確かだが、

やはり資本主義の侵入、  
商品流通の社会構造の変革が根本的素因と思われる。

明治政府は、封建領主ですらしなかったような、  
まさに掠奪的地租を賦課して農村を荒廃に導いたのである。

それは予定されたことで、いわゆる資本の  
原始蓄積、産業の資本造出のための手段であることは  
明らかであった。

かくして土地を奪われた農民は都市へ流出し、  
産業資本のために安価な労働力を提供する貧民として定着する。

ムラには、相互扶助の伝統があった。  
しかし土地を自ら放棄し、

都市へ欠落ちしなければならなかった人たちは、  
出身の郷村とも絶縁するようにして都市へ逃亡する。

低賃金による酷使と重労働、災害による  
死傷、都市の一隅への集中、貧民街の成立、

こうして労働者、貧民の子女は遊廓その他へ売り渡され、  
残った妻たちも潜行的売春で漸く  
露命をつなぐという図式ができた。

多くの親たちの中には、進んで子供を売り渡した者も  
あっただろう。しかし、その意識がどうであれ、  
娘や子供を年季奉公で売り渡し、

遂には妻にまで売春させねば生きてられないような、  
荒廃した世界を富国強兵とか、

万国無比の国体の影で築き上げた独占資本と  
国家との責任は、さらに重大なものであったといわねばならぬ。

=====

以上です！

このようにして大きくは日本には

「社会」という概念が導入されてそれは  
大きくはイギリスが影響力を行使しただろうけど

そこでイギリスのグラバー商会のスパイとして活動したのは  
実際は英雄視とされてる坂本竜馬である  
というのもわかってきているのが

現代の2010年代でありました。

2020年代にいよいよこの辺が「ばれて」いくかもしれない。

それで日本の村落共同体ってのは  
急激に破壊されたのであります。

ちなみに当時日本というアイデンティティは  
現在のように作られておらず

私たちの祖先は自分を日本人とは認識しておらず

「〇〇村出身」であるとか「〇〇藩出身」のような

アイデンティティが形成されていたと思われます。

明治によって官僚機構の原型が作られたけども  
彼らは日本というアイデンティティがはるか昔から  
存在したと ほら吹いてますが

実際はそれはないんでしょう。

それでここでサイト運営者の鋭い考察が入ってますが

「明治政府がどこまで考えていたのかはわかりませんが、  
資本主義を本格導入するにあたって、  
もしかすると、

夜・・這・いの性規範が敵対物として見られたのかもしれない。

なぜなら、市場拡大には  
「性を幻想化し女性のもつ性権力を上昇させること」が  
必須だからです。

これに対して「性を集団で共有し、幻想どころか  
全くの日常として取り込んでいる集団」は、  
市場拡大の足かせにしかありません。

そんなものが日本中にあつては、将来的な市場拡大は見込めない。

もし、明治政府がそこまで考えていたのなら、  
市場の性質をよく認識した、  
ある意味で非常に賢い支配者だったのかもしれない・・・。

そんなことを考えてしまいました。」

このような考察もあるわけですが  
かなり注目の考察ですがこれは現代社会は  
「徹底無視」の情勢です。

それで大きくは明治以前までには

日本において「村落共同体」が形成されていたのですが

ここに明治以降「社会」って概念が導入されたんですよ。

村落共同体ってのは「なんとなくナアナアなあいまいさ」

があるんだけど

だからアジアなんかでも例えば私は韓国にいたとき

韓国人が「ケンチャナヨ=大丈夫大丈夫」

とよく言うのに驚いたけど

これは「まあまあなんとかなる」みたいな意味で

あいまいな表現です。

が、日本で「まあまあ大丈夫大丈夫」だと

「なんで大丈夫なのよ！」って怒られるような社会になってる。

そう社会ってのは「かなりしっかりキッチリしたもの」

であるわけで

そこでは「なあなあ曖昧さは排除される」んですね。

性についても値段がつくわけで

これは誰も言ってはならぬけど

憲法 21 条言論表現の自由にて書きますが

例えば世界の性における風、俗業でも

若い女性は値段が高くついて「しまう」ってのが

これ認めたくなくても事実である。

こういう本当のことを言うのはタブーであるけど

そのタブーはキレイゴトを盾にして

為政者の権限を拡大させてしまい危険であります。

それで一方かつての村落共同体においては現在の「社会」

のように性において値段はつかなかったと。

この辺が極めて重要な点ですよ。

そしてかつては日本人たちはみな性を神につながる神事のように

捉えていた節がありまして、

その「バックグラウンド=背景」があつて

それが「農民一揆」であるとか

あとはハロウィンがそのようになることを大いに

警察官僚たちは懸念したろうけど

「ええやないか」運動みたいなのに発展して



政府の租税に対するの強烈な怒りの運動となって現れた。

これを大いに潰したのがやはり明治政府ではなかったか、

ということですよ。

また彼らが推進したのは資本主義ではなく

国家社会主義であって 上では資本主義批判につなげているけど

実際明治時代の体制は 国家社会主義であるし

それは今の令和の日本にも受け継がれている。

まあだからここまでわかってくると

「なぜ日本ではあらゆる外国のお祝いが

性のお祭りになるのか」

ってことですけど

やはり日本の村落共同体的なある種の DNA ですよね、

これが 発現していると思えないですよ。

ハロウィンという海外のもともとは秋の収穫を祝い、

悪霊などを追い出す宗教的な意味合いのある行事が

日本に入ってくると

それはまるで昔の村落共同体の現代版のような

「みんなが踊って仮装して 性をさらけ出すお祭り」

になってしまうわけです。

それでそれはクリスマスなんかでもそうで、

海外では家族とお祝いをするわけですけど

それは神と1個人の関係ってのが確立されてるから

そのようになるんでしょうが

日本では 神とつながるのはこれ性に関する行事でありましたが

例えば巫女さんってのはある種の娼婦であったけど

その地位は高かった。

巫女さんは

「性を媒体にして男性に力を

与える」

という存在であった。

日本において、「売春」は、体を売るといった

暗いイメージではなく、優れた

女性が男性に力を与える「施術」だったということは

これは民俗学などを学んでいると

どうしても行き着く重要な言論です。

<https://ameblo.jp/k-714-yamasiina/entry-11538925846.html>

だから、村落共同体的な部分が強かった国として

日本という国があるんだけど

あとはブータンなんかもそれに近いんでしょうが

どうもこれらの地域に 海外の何かしらの祝い事が

入ってくると

「性のお祭り」になっていくってのは

大変面白い現象なんですね。

これはキリスト教やイスラム教などの宗教が主になってる

国では起こりえない姿かもしれない。

それで日本においてはかつて

村落共同体で人々は生きていたわけですが

いつの日か、そこに「キッチリした社会」

が導入されたのですが

これこそが「社会工学」といまして

**「民族そのものを強制外科手術する」というものなんだけど**

そういう学問が実際あってそれが導入された結果

**日本人は「日本社会」で生きるようになった。**

そこでは確かに近代化はしたし、インフラも綺麗なんだけど

多くの人が「何か違う」という人生を生きてるわけですが

ただ彼らの一部が生き生きするのが

**クリスマスだったりハロウィンなんかの**

**「共同体文化への帰依（きえ）」ができるイベントなんでしょう。**

それでなぜ日本人はこの共同体文化を潜在意識に持つのか？

は実は全く研究されていなくて誰もわからないんですね。

似たような文化はブータンなんかでも見られるんだけど

現代の日本でもなぜこんな共同体文化が強いのか？

それは誰もわからない。

色々私も仮説はあるけど、官僚たちが規制することに

つながるから書きませんが

とりあえず、日本人は共同体文化をこの現代化した「社会」

に生きつつも、脳内に生きながらえさせて保有している

ってことが クリスマスやハロウィンを見ていると

分かるんですね。

だから日本において

キリスト教が仮に入ってきてても

それがイエス様の聖誕祭とはならず

**「聖なる夜が性なる夜」に変質するんだけど**

これは赤色の液体に、黒色の液体を注入しても

やっぱり赤のままだったってことでして、

**日本においてはどうもこの**

**共同体的文化要素のほうが強いんですね。**

だからこれからどんなに面白い海外のお祭りがやっても

それは「性の新しい共同体的文化」に変質していくんだろう



つてのが日本を見ていると分かることです。

日本における 変態 hentai というのは海外でも通じる用語だけど

それもまたこの共同体的要素が強い日本と言う国ならではの

ですよ。

ちなみにこれはネットでも見られて

ネット上でも「コミュニティ = 共同体作成」が流行っていて

需要が出てるけど

それは日本特有であるでしょうが

この「コミュニティ」を求めている人は多いわけです。

ちなみに、この共同体の話に関しては

知ってる人は知ってるだろうけど

昔は「村」が共同体だったんですが

これが上記の通り明治以来破壊された。

が、それがないと日本人は生きられないですからね、

それをうまく さらに新しく編成したのが

「会社」でした。

だから「会社」ってのはこの数十年、ある種の村であって

官僚たちが「会社を村の代わりに」法制度なりをいじくって

作り変えてきたんですね。

だから会社の社長は村長であつて

会社の社員は家族であつたし

実際に社内恋愛が推奨されて、

そこで社内の中で恋愛して結婚して子供を授かつて

またその息子娘もその会社の社員に

つてのがこの数十年続いたわけで

そこでは会社は村の代わりの共同体でした。

が・・・それがいよいよ崩れてきたのが2019年で

「ブラック会社」なる言葉が生まれてきた。

男女は結婚どころかセクハラで互いにけん制する時代です。

もう会社は共同体ではないし家族でもない。

だからここで「共同体を失った人間たち」

ってのが沢山若者で私も含めて、出てきた。

私は海外に出て行ったけど、それはやはり

最初韓国だったけどそこに何かしらの共同体を見出したから。

飲食店のおばちゃんがまるで家族のように振舞うところとか

そういうのがよくて海外に出てしまったけど

じゃあ日本国内の日本人は？ というと

ここで「新しい共同体」を求めだしてるわけであって

それはネット上であったりするし、

そして時にはそれは クリスマスでのクラブのパーティーであったり

ハロウィンでの仮装の性を押し出したお祭りだったりする

わけです。

だからこの「聖なる夜が性なる夜」に化ける日本の特徴ってのは

実はかなり分析していくと「深い」と気づきます。

私も昔その辺にまだ気づいていなかった時は

芸能人のタモリさんがよくクリスマス批判をしていたのを

なるほど〜とか思っていたけど

今は逆にこのクリスマスが 性なる夜になってしまうのは

日本という本来共同体であった国に

「社会」が導入されたことによる

「急性アノミー」みたいなことなんだろうと考えてます。

だからあるとき、何かの刺激があると

日本民族ではこの

「旧来持っていた強烈な共同体的性質」

が噴出するんですね。

実は行政が放置していればそれはハロウィンが

まさに消費税10%後の「ええやないか運動」で

反税金運動になる可能性があった。

クリスマスはまだそうはならなそうですけど。

それでこの日本人が持つてる共同体的性質に

何かの異教徒の文化を放り込んでも

それは共同体的性質にその文化は「変質させられて」

そしてそれは 聖なる＝性なるお祭り

になっていくわけですね。

ということでこの辺を調べていくと個人的には

めちゃくちゃ面白いと思うんですが

そう考えるとクリスマスでカップルたちが

ちちくりあってるのは

大いに明治前の共同体文化に帰依して

ちちくりあえば良いと思った次第です。

そして性についてタブー化が進んでる現在ですが

それは大きくは為政者の意図というのがあるものですので

**「カネと性」についてはやはり大事なことですから**

**考える必要が2020年代もありますね。**

それでは！

ゆう



追伸・・・さてそれで私はかなり真面目に

民俗学なども引用して日本における性分化と

村落共同体と社会 の関係性について

上で軽く書いてるけど

が、これでさえ、文字の表記を工夫しないと

一部の読者さんに届かなくなってしまうわけです。

それくらい強く言論統制がされてるんですよ。

だからこうやって

言論表現の自由ってのは 「○○規制」 なんかの

キレイゴトでどんどん縮小させることができるんです。

特に「性」というのはパワーの源であります

これを言論しない、考えさせないことで

民衆はパワーを奪われてるっていうことだと私は思います。

なので私のメルマガは基本的にマネー、カネについて扱ってます

やはり性についても考えることが大事ですね。

決してお金を稼ぐことも性を謳歌することも

悪いことではないわけですね。

むしろそれを全面肯定することが

支配されないためには大事かもしれませんし

それがカネと性の両方の充実があって人間の幸福は

加速する性質がある。

だから一見私たちは目をしかめがちだけど

**「聖なる夜は性なる夜」**

で良いとも言えそうです。

それでは！

追伸 2 . . . だから「パリピ」の正体についても

これでわかってきます。

「パリピ=パーティーピープル」ですが

パーティー大好きな若者をパリピとか言いまして

私も 20 代のころは  
クラブイベントのオーガナイザーやっていたんだけど

(私はパリピ人間ではないけど。)

このパリピってのはどうも、

日本の村落共同体的 性質が残ってる人たちですね。

一見大人になるとパリピはうるさくてうざい、と

思ってしまう部分もあると思いますが

日本の村落共同体という部分で見ると極めて

重要な研究サンプルでもあるわけです。

それで海外の諜報とかつてのは

こういう日本社会の基本的性質についても分析をかけてたり

しますから

(戦前、ルースベネディクトに日本の共同体的性質は  
完全に分析されていた)

私たち民間人もやはりこの辺について

支配されないために自分自身の性質として

自己分析として、知っておくといいかもですね。

それでは！

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【クリスマスイブの12月24日深夜2時まで  
限定特典付き募集をしています】

【勝率 98.5% ! 世界一カンタンな FX の稼ぎ方がついに公開 ! 】

⇒

[http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global\\_dreamfx/](http://www.fxgod.net/a/groups/2768254/global_dreamfx/)

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆